

令和4年度 事業報告
(令和4年7月1日～令和5年6月30日)

公益財団法人 中央温泉研究所

I 概要

当研究所においては、長年に亘って培ってきた経験と技術を活かし、温泉の科学的調査研究を行い、温泉資源の保護と適正な利用及び温泉の採取等に伴う災害の防止並びに国民福祉に資するとともに、温泉資源の重要性に関する啓発を行うことを通じ、我が国の温泉を守り、公益財団法人として、温泉に関する公益目的事業の計画的実施・拡充に努め、自然環境の保護並びに地球環境の保全に寄与すべく事業を行っている。

令和4年度においては、温泉法に基づく、温泉の成分の分析検査をはじめ、温泉湧出状況の定期観測により土木工事の周辺温泉への影響を調べる調査や、各地の温泉地で源泉資源の動向調査、資源量調査、定点観測調査等を実施したほか、温泉設備の高効率化改修のための計画策定調査など、温泉資源の保護と適正利用に係る多方面での事業を行った。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが5類感染症に変更されたことに伴い、マスク着用などが個人の判断となった。今後はウィズコロナを意識しながら、業務を遂行する必要がある。

II 事業報告

1. 会議の開催

会議名	開催日時 *開催場所はすべて中央温泉研究所会議室	主な議決事項等	出席数
第1回定例理事会	令和4.9.2(火) 14:00~15:30	1. 令和3年度事業報告(案)の承認の件 2. 令和3年度収支決算(案)の承認の件 3. 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定の件	出席者9名 (現在数 10名)
定時評議員会	令和4.9.20(火) 14:00~15:30	1. 令和3年度事業報告及び収支決算(案)承認の件 2. 理事選任の件 3. 監事選任の件	出席者7名 (現在数 9名)
第1回臨時理事会	令和4.9.20(火) (定款第39条の規定による決議の省略の方法による)	1. 代表理事の選任の件 2. 理事長及び専務理事の選任の件	理事10人全員の書面による同意。 監事2人の決議の省略の方法によることに異議がない旨の同意。
第2回臨時理事会	令和5.2.20(金) 14:00~15:30	1. 中村 洋 元専務理事の退職について 2. 公益法人協会団体保険制度 役員賠償責任保険加入について 3. 第1回臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定の件(評議員会の招集)	出席者8人 (現在数 9名)

第1回臨時評議員会	令和5.3.7(火) 14:00~15:30	決議事項 なし 報告事項ほか	出席者8名 (現在数 9名)
第2回定例理事会	令和5.6.13(火) 14:00~15:30	1. 令和5年度事業計画(案)承認の件 2. 令和5年度収支予算等(案)承認の件 3. 第2回臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定の件(評議員会の招集)	出席者7名 (現在数 9名)
第2回臨時評議員会	令和5.6.22(木) 14:00~15:30	1. 令和5年度事業計画(案)の承認の件 2. 令和5年度収支予算等(案)の承認の件 報告事項ほか	出席者9名 (現在数 9名)

2. 事業活動

「公益目的事業会計」

(1) 公1事業(温泉に関する化学的、地質学的研究調査)

①国等調査研究事業

温泉湧出状況の定期観測調査により変動傾向や特徴、変動要因を把握し、土木工事の周辺温泉への影響を解析する調査や、温泉法に関する施行状況等調査の調査を実施した。

(2) 公2事業(温泉資源の探査・適正調査、指導)

①国等調査研究事業

各地の温泉地で温泉資源の動向調査、温泉資源量調査、定点観測調査等の定期的モニタリング調査、大深度掘削温泉に関する資料調査を実施した。

(3) 公3事業(温泉の分析検査、分析法等)

①分析事業

鉱泉分析法指針による温泉分析	26件
温泉附随ガス分析	12件

(4) 公4事業（温泉保護・適正利用に関する研修会・成果発表等）

①第61回温泉保護・管理研修会

温泉旅館経営者や温泉事業者及び地方公共団体の温泉担当者等を対象に、温泉の保護と適正利用に関する研修会を開催した。

期日：令和4年10月25日(火)～26日(水)

場所：「北とびあ つつじホール」北区王子

参加人員：60名

②技術相談・指導業務

地方公共団体、温泉関係学会などにおける各種講習会等への講師派遣を行うと共に温泉の適正利用及び危険防止対策等に関する相談・指導を実施した。

③委員派遣及び、講演会等への講師等派遣は、**別記A**の通り。

④関連学会等での講演及び学会誌等への論文等の発表は、**別記B**の通り。

「収益事業」

(5) 収1事業（温泉現況等調査）

周辺温泉への影響を判断するためのモニタリング、温泉資源の動向調査、温泉源泉現況調査等の調査を民間団体の依頼により実施した。

(6) 収2事業（温泉利用設備設計・監理）

温泉設備の高効率化改修に伴う温泉本管布設計画設計業務、温泉配湯施設更新計画作成業務等業務を、民間団体の依頼により実施した。

別記A 委員派遣及び、講演会等への講師等派遣

1. 都道府県・審議会等委員：北海道環境審議会・温泉部会

長野県環境審議会・温泉審査部会

三重県自然環境保全審議会・温泉部会

愛媛県環境審議会・温泉部会

栃木県環境審議会・温泉部会

環境省

中央環境審議会自然環境部会温泉小委員会

令和4年度 温泉資源の保護に関するガイドライン（地熱発電関係）改定検討会

2. その他講演、研修会等講師等

①一般財団法人日本健康開発財団 令和4年度第30回温泉利用指導者養成講習会「温泉医学各論3」、「保養地衛生学の基礎」講師（令和4年10月14日）滝沢英夫

②長野県温泉協会 「令和4年度 第3期生長野県温泉協会・温泉療養指導更新講習会」講師（令和4年10月18日）滝沢英夫

③一般社団法人日本温泉気候物理医学会 第44回温泉療法医教育研修会「温泉地衛生学」講師（令和5年5月13日：別府国際コンベンションセンター）滝沢英夫

④一般財団法人日本環境衛生センター 温泉の温暖化対策研究会総会（令和5年5月29日（月））

「温泉の持続的利用 -温泉の枯渇現象とその対策について-」 大塚晃弘

⑤全国温泉集中管理団体協議会 令和4年度の総会・現地研修会「温泉モニタリング-温泉湧出状況の観測について-」（令和4年9月21日）高橋孝行

⑥公益財団法人中央温泉研究所 第61回温泉保護・管理研修会（令和4年10月25日～10月26日北とぴあ つつじホール）

温泉水中のほう素について

滝沢英夫

温泉の開発と管理

大塚晃弘

温泉の集中管理について

佐久間 元

別記B 関連学会等での講演及び学会誌等への論文等発表

1. 中央温泉研究所所報「ゆけむり第5号」(令和4年11月発行)

- | | |
|----------------------|------|
| ① (続) 未だコロナ禍、思い付くままに | 中村 洋 |
| ② 長万部水柱と温泉利用について | 滝沢英夫 |
| ③ 温泉の開発について | 大塚晃弘 |
| ④ 温泉の維持管理について | 大塚晃弘 |
| ⑤ 温泉調査－地表地質調査の基礎－ | 高橋孝行 |

2. 学会誌等に発表

- ① (一社) 日本温泉科学会「温泉科学」(令和5年3月発行第72巻第4号)「温泉法登録分析機関を対象とした温泉成分分析法の全国調査」共著 高橋孝行